

## なかなか着床しない・不育症に悩まる患者様へ

不妊症と着床の窓の関係



子宮内膜には胚の着床に最適な時期（着床の窓）があります。着床の準備が整っていないときに胚移植をすると、たとえ良好な胚でも着床不全になってしまうことがあります。



## ERA検査はどんな検査？

着床の窓には個人差があり、人により時期が早く、遅く、長く、短く、などの違いがあります。ERA検査を受けることで、あなたの着床の窓の時期を調べることができます。ERA検査を受けた女性の約4割が、着床の窓に合わせて移植時間を調整しています。

## ERA検査のメリット

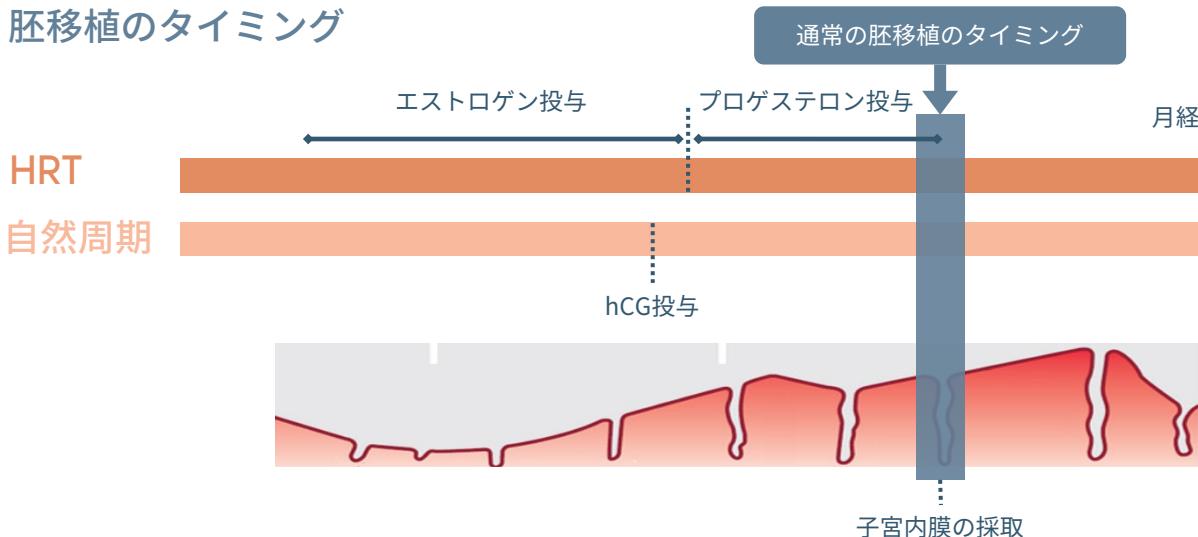
- 個人の着床の窓を特定、最適な移植のタイミングがわかります。
- 胚移植での妊娠率が約25%向上\*することができます。
- 最新の技術で248個の遺伝子の発現パターンを解析し、12~24時間単位のズレを特定します。

\* Simón et al. Reprod Biomed Online. 2020 Sep;41(3):402-415.

## ERA検査の方法は？

通常の移植のタイミングで子宮内膜を採取します。遺伝子の発現パターンから、あなたの子宮内膜の状態がどの時期にあるかを特定します。

## 胚移植のタイミング



着床の窓には個人差があります（日本国内の検査結果）\*アイジェノミクス・ジャパン社内データ。

受容期前  
Pre-Receptive

25%

受容期  
Receptive

61.5%

受容期後  
Post-Receptive

12.5%

約4割（37.5%）の患者様の着床の窓にズレがあって、時間を見て胚移植を行っています



## ERA検査の結果

生検時の子宮内膜の状態が最適だったのか、ずれていたのかがわかります。着床の窓が一般的な女性と同一としても、ERA検査により、胚の移植時間をさらに特定します。検査結果で推奨された時期に従い、移植の時間をずらすか、黄体ホルモンの開始日をずらすことで、最適な時期での胚移植を行います。

## 基本的な結果 6 パターンと移植スケジュール

※ 下記以外の移植スケジュールを行う場合もございますので、詳細は担当医とご相談ください。



## Pre-Receptive 2 days ··· 48時間後の追加検査推奨



## Pre-Receptive 1 day ··· 24時間後の移植推奨



## Receptive



## Late Receptive ··· 12時間前の移植推奨



## Post-Receptive ··· 24時間前の追加検査推奨



## Pre-Receptive 1 day ··· 24時間後の追加検査推奨

